

## 当別町まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2期） 数値目標・KPI 一覧表

【戦略プランⅠ ～しごとの創生～】		基準値(H30)	R01実績(参考)	R02実績	R03実績	R04実績	R05実績	R06実績	数値目標	達成率	備考 (R04実績)	
数値目標	町民所得（年間）	【万円】	269.7	268.1	274.9	303.0			282.1	103.4%		
KPI	I-(1) ①誘致企業数（H27～累計）	【社】	3	4	5	6			6	100.0%		
	I-(2) ①農業産出額（年間）	【億円】	74	92	92	90			100	92.0%	【増減理由】 花きの単価が全体的に高くなったことから、花き販売額が大きく増加。	
	I-(3)	①木質バイオマス燃料使用量（年間）	【t】	122	118	243	1,760			4,970	44.4%	【増減理由】 とうべつ学園における木質チップボイラの稼働開始による増加。
		②木質バイオマス燃料生産量（年間）	【t】	52	2,749	10,592	11,924			13,000	100.3%	【増減理由】 河川支障木及び林地未利用材の利用が進み、近郊の排出先からの搬入量が大幅に増加。
		③林業施業量（年間）	【ha】	46.1	28.1	73.3	75.0			61.3	105.2%	【増減理由】 直営林・分収林における施業量が減少。
	I-(4)	①二酸化炭素削減量（年間）	【tCO2】	1,922	2,177	2,239	4,250			8,661	51.5%	【増減理由】 とうべつ学園における木質チップボイラの稼働開始による増加。
		②再エネ設備導入公共施設数（H27～累計）	【施設】	6	7	9	9			12	100.0%	【新規導入施設名等】 とうべつ学園（木質チップボイラ）・ロイズタウン駅（地中熱RH）
		③町内会街路灯のLED化率	【%】	54.8	68.0	76.8	81.4			90.0	102.2%	【改良・新設個数等】 9町内会で計90箇所の街路灯をLED化。ほか、5町内会で計7箇所のLED街路灯を新設。
	I-(5) ①道の駅利用者数（年間）	【万人】	76.0	77.3	67.8	73.9			100.0	84.2%	【増減理由】 新型コロナウイルスによる自粛要請解除等に伴う増加など。	
	I-(6)	①卸売・小売業販売額（年間）	【億円】	234	222	102	126			350	35.4%	
		②創業件数（H27～累計）	【件】	17	21	24	29			82	45.1%	【創業事業種別】 ビール製造、医療機関(2)、ラーメン屋、ジェラート、飲食店(2)、キッチンカー
		③新規雇用創出数（H27～累計）	【人】	52	59	64	85			100	107.0%	【主な新規（増加）事業種別】 同上

【戦略プランⅡ ～魅力の創生～】		基準値(H30)	R01実績(参考)	R02実績	R03実績	R04実績	R05実績	R06実績	数値目標	達成率	備考 (R04実績)	
数値目標	転入者数（R2～累計） ※異動日処理	【人】	3,251	3,177	624	1,329			4,150	52.2%		
KPI	II-(1) ①社会人口増減数（R2～累計）	【人】	▲897	▲757	▲85	▲76			650	12.2%		
	II-(2)	①駅周辺における新たな集合住宅の整備（R2～累計）	【戸】	-	-	0	44			150	29.3%	
		②新しい分譲区画数（R2～累計）	【区画】	-	-	0	0			225	76.9%	【新規区画地区名等】 スウェーデンガーデン ※R4実績からKPI指標名を変更
		③スウェーデンヒルズ地区居住者数（住基）	【人】	791	803	820	838			1,000	84.7%	
	II-(3)	①おためし暮らし利用者数（年間）	【人】	68	52	中止	6			100	34.0%	【増減理由】 （コロナ禍前の）通常の受け入れを再開したことによる増加。
		②おためし暮らし利用者滞在日数（延べ）（年間）	【日】	868	960	中止	47			1,000	42.3%	【増減理由】 （コロナ禍前の）通常の受け入れを再開したことによる増加。
		③わくわく地方生活実現政策パッケージ申請件数（R2～累計）	【件】	-	-	0	0			5	0.0%	
	II-(4)	①コミュニティバス利用者数（年間）	【万人】	14.7	15.0	10.4	12.8			15.0	92.0%	【増減理由】 新型コロナウイルスによる自粛要請解除等により、通勤通学者などの利用が回復。
		②月形当別線バス利用者数（年間）	【万人】	-	-	1.4	1.3			1.0	140.0%	【増減理由】 新型コロナウイルスによる自粛要請解除等により、通勤通学者などの利用が回復。
	II-(5)	①観光入込客数（年間）	【万人】	117.4	124.3	101.3	103.7			150.0	108.3%	【増減理由】 新型コロナウイルスによる自粛要請解除等及びイベント等の再開による増加。
		②主要イベント来場者数（年間）	【万人】	1.4	1.7	中止	中止			2.0	80.0%	【増減理由】 新型コロナウイルスによる自粛要請解除等及びイベント等の再開による増加（夏至祭、亜麻まつり、花火大会、あそ雪）。

【戦略プランⅢ ～ひとの創生～】		基準値(H30)	R01実績(参考)	R02実績	R03実績	R04実績	R05実績	R06実績	数値目標	達成率	備考 (R04実績)	
数値目標	出生数（年間） ※異動日処理	【人】	55	39	48	54			90	64.4%		
KPI	III-(1)	①全国学力・学習状況調査	【全教科】	一部平均以下	達成	中止	達成			全国平均以上	-	【未達科目】 ≪小学≫3科/3科（国語・算数・理科） ≪中学≫1科/3科（数学） 【未達種目】 ≪小学男女≫5種/8種（上体起こし・長座体前屈・シャトルラン・50m走・ハンドボール投げ） ≪中学男子≫7種/9種（握力・長座体前屈・反復横跳び・シャトルラン・50m走・立ち幅跳び・ハンドボール投げ） ≪中学女子≫6種/9種（握力・長座体前屈・反復横跳び・シャトルラン・50m走・上体起こし）
		②全国体力・運動能力、運動習慣等調査	【体力T得点】	一部平均以下	一部達成	中止	一部達成			全国平均以上	-	
	III-(2)	①出生数（年間） ※異動日処理	【人】	55	39	48	54			90	64.4%	
III-(2)	②ファミリーサポートセンター登録会員数（累計）	【人】	363	384	328	333			420	76.2%	【増減理由】 転出及び対象年齢を超えた会員の退会による減。	
III-(3)	①トップアスリート育成人数（累計）	【人】	-	6	6	6			25	24.0%	（学園・西当中）女子バスケットボール部派遣予定⇒直前に新型コロナの拡大により急遽中止。	

【戦略プランⅣ ～まちの創生～】		基準値(H30)	R01実績(参考)	R02実績	R03実績	R04実績	R05実績	R06実績	数値目標	達成率	備考 (R04実績)	
数値目標	転出者数（R2～累計） ※異動日処理	【人】	4,148	3,934	709	1,405			3,500	-		
KPI	IV-(1)	①自主防災組織率	【%】	88.0	88.4	88.4	88.4			100.0	88.4%	
		②災害等情報伝達手段（メール・アプリ）の登録件数（累計）	【件】	600	615	635	642			5,000	96.0%	【増減理由】 広報誌等による周知回数を増加。 ※R4実績からKPI指標名及び目標値を変更
		③除排雪に関する苦情件数（年間）	【件】	279	87	908	336			200以下	144.9%	【増減理由】 早期排雪の実施及び除排雪体制の編成見直しによる減少。
	IV-(2)	①在宅療養支援診療所数（累計）	【カ所】	1	1	1	1			2	50.0%	
		②在宅医療介護連携支援拠点数（R2～累計）	【カ所】	-	-	0	0			1	0.0%	
		③入院病床の代替となりうる介護施設数（R2～累計）	【カ所】	-	-	0	0			1	0.0%	
	IV-(3)	①共生型ボランティア養成講座認定者数（累計）	【人】	79	88	122	161			230	80.0%	【増減理由】 養成講座について、広報誌による周知のほか、計画的に団体等へも案内している。
		②障がい者の福祉事業所就労者数（延べ）（年間）	【人】	35	24	25	51			60	106.7%	【増減理由】 就労継続支援B型事業所が新たに2カ所開設されたことによる増加。
	IV-(4)	①北海道医療大学生の町内居住者数（年間）	【人】	916	933	936	923			1,000	88.3%	【増減理由】 オンラインでの授業やサークル活動等の自粛など、これまでの新型コロナの影響により減少したものと推察。

【戦略プランⅤ ～デジタル田園都市「Tobetsu“DIGI”town」の創造～】		基準値(R4)	R01実績	R02実績	R03実績	R04実績	R05実績	R06実績	数値目標	達成率	備考 (R04実績)	
数値目標	人口に対するマイナンバーカード交付枚数率	【%】	(R4.12.31) 49.7%	-	-	-			80.0%	-		
KPI	V-(1)	①自動化された業務数（累計）	【業務】	12	-	-	-			30	40.0%	【増減理由】 R3年度の検討を経て、RPAを本格導入。
		②コンビニ交付できる証明書の種類（累計）	【種類】	0	-	-	-			4	0.0%	